

道野辺の郷から

鎌ヶ谷市立第二中学校
学校だより 第3号
TEL (444) 6751 【教頭】

ホームページ <http://www.kamagaya.ed.jp/2tyu/>

1 校長室より

「仲間と共に学ぶ・・・。」

校長 河合峰夫

家庭で「おはよう」のあいさつから一日が始まり、子どもたちは学校で過ごすさまざまな場面や状況でいろいろなことを考え活動します。教職員による教科の学習はもちろんのこと、心を豊かにするための学習、命を守るための学習など、仲間と過ごしながら分かる楽しさは何ものにも替えがたいものです。

さて、3年生は修学旅行(5/10~12) 2年生は林間学校(5/22~24)では天候に恵まれ、多くの人とのふれあいを通して、大きく成長することができました。

□五感を使い=検証して

□想像力を使い=相手の立場に立って思いを巡らせて

□素直な心で=中学生としての行いを見える形にして

宿泊行事等では、その人の人間性が試されます。生活を通して心が動かされることは、人によって様々ですが、素直な気持ちで取り組み、「助け合い」「支え合い」等。そして、「自分の思いや考えや感じたことを正直に表現でき、それをみんなが受け入れて認めてくれる・・・。」自分なりの宝物を見つけ一歩大人へ近づいたと思います。

おわりに、小さなことでも、努力している姿(過程)をほめ、自信をもたせることが人との信頼関係を育み意欲を更に伸ばすと思います。今後も学校、保護者、地域がそれぞれの力を発揮し、連携・協力して、相互にバランスのとれた取り組みを促進し、子どもたちに「仲間と共に学ぶ楽しさ」を体験させたいと思います。

2 修学旅行

10日(土)より12日(月)まで2泊3日に関西方面へ修学旅行に行ってきました。

今回の修学旅行は、15回以上行っている私にとって、『ベスト5』に入るような『落ち着いた修学旅行』でした。

修学旅行全体を通して、生徒たちは、時間をよく守ってくれました。また、実行委員・各委員会や各班長、各部屋長が「しおりを見てしっかり活動してくれました」ので、教師より指導する(指示する)言葉や怒ったりする言葉がほとんど聞かれませんでした。その結果、あわてることなく、力むことなく、計画したことを時間通りに実施する落ち着いた修学旅行になったわけです。しかし、携帯電話やいらぬものを持ってくる・お菓子を時間外に食べる・警報器を鳴らす等がありましたが、これらは、個人としての問題性が強いものでした。

3日間を通して天候に恵まれ、班行動やルールをよく守ろうとしていた生徒たちに成長を感じました。(3年主任 澁江優司)



3 林間学校

5月22日(木)より24日(土)まで2泊3日で水上に林間学校に行ってきました。多くの生徒は、農家ステイを通して普段経験できない作業やみなかみの人たちとの交流の中で人の苦労や相手の気持ちを思いやる心をさらに育むことができるようになったと思います。どのクラスも林間学校の前よりクラスの和を深め明るい雰囲気になってきました。この3日間で得たものをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。



6月の予定

2日(月) 全校委員会
教育実習~20日
3日(火) 小学校陸上大会
5日(木) 3年実力テスト
6日(金) 英語検定
13日(金) 生徒総会

15日(日) 県民の日
17日(火) 中学校陸上大会
23日(月) 職員会議
24日(火) 試験前活動中止期間
25日(水) 全校集会
26日(木) 期末テスト(~27日)

4 お願い

携帯電話等のラインやツイッターによるトラブルが見られます

本校においても、ネットパトロールをしていると、実名・学校名・顔写真など個人情報がツイッター等ネット上に流出しています。子どもたちを被害から守るために、もし買い与える場合は、保護者が以下のようなルールをしっかりと守らせてほしいと思います。

- ①フィルタリングは必ず設定する
- ②知らない人からのメールは開かない
- ③ネットで知り合った人とは会わない
- ④うそや悪口を言わない
- ⑤掲示板の書き込みは信用しない
- ⑥アダルトサイトは開かない
- ⑦困ったら「先生や保護者」に相談する
- ⑧軽い気持ちで書き込んだ言葉が、「脅迫罪・恐喝罪・威力業務妨害」として罰せられることを理解させる



5 部活動について

5月30日部活動後援会総会が開かれました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動計画・新役員について承認されました。今年度も、応援・支援よろしくおねがいします。

大会結果

バスケット部女子	第42回バスケットボール選手権大会	
	1回戦 対中原中学校	48-35 勝利
	2回戦 対九十九里中学校	35-52 惜敗
剣道部	第47回鎌ヶ谷市少年少女剣道大会	
	男女混合団体戦	優勝
	中学校女子団体戦	準優勝 瀧澤真由